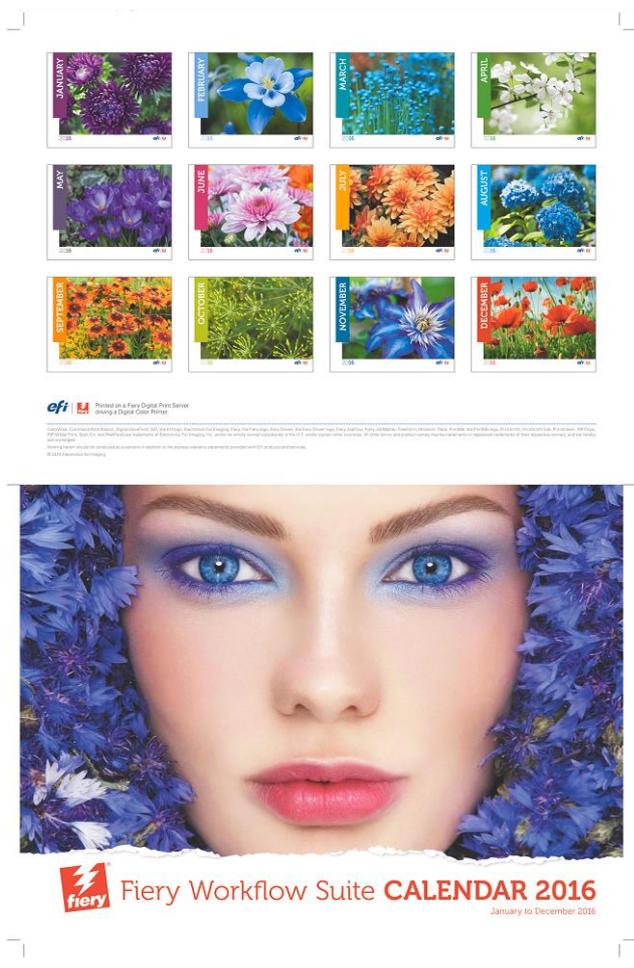


FS200 手順: カレンダー小冊子を印刷する



FS200 手順:カレンダー小冊子を印刷する

機能概要

Fiery Impose は、面付けプロセスを合理化および自動化して制作を効率化できる、サーバーベースの面付けアプリケーション オプションです。Impose は、完全に WYSIWYG で使いやすい面付けテクノロジーの全機能を 1 つの強力なパッケージとして提供します。Adobe® Systems の Portable Document Format (PDF) に基づいたワークフローを利用することによって、オペレーターは Impose でユーザー定義可能なテンプレートをいくつでも作成できます。

このカレンダーのように、複雑な仕上げ要件を持つ文書は、ジョブの特定のページの向きの変更など、高度なレイアウト作成作業を行う用途の好例です。

ゴール

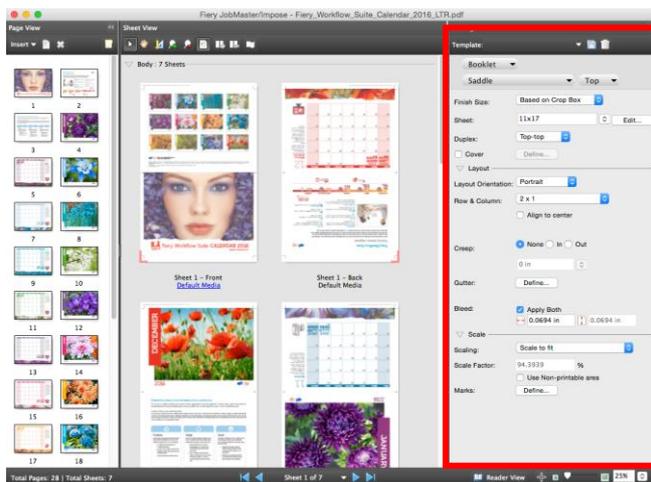
- Fiery Impose でのカレンダー作成
- 仕上げを含むジョブのプロパティを面付けされた文書に適用する

その他のリソース

その他のソフトウェア ダウンロードやトレーニング リソースについては、[Fiery オンライン リソース](#) を参照してください。

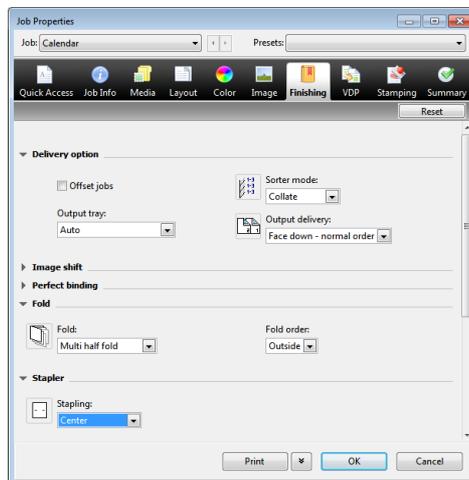
はじめに

- Fiery Command WorkStation® 5.7 (またはそれ以降) を起動し、Fiery FS200/FS200 Pro を実行している、少なくとも 1 つ以上の Fiery サーバーに接続してください。
- Command WorkStation を実行しているコンピューターで Fiery Impose のライセンスをアクティベートします。
- サンプル ファイル
([Fiery_Workflow_Suite_Calendar_2016_LTR.pdf](#) または [Fiery_Workflow_Suite_Calendar_2016_A4.pdf](#)) を Fiery サーバーの待機キューに送ります。ファイルを Command WorkStation の待機リストにドラッグするか、Command WorkStation 内のインポート メニュー オプションを使用してください。
- 印刷を開始する前にプリンターと Fiery サーバーのキャリブレーションを行ってください。



Fiery Impose でのカレンダー作成

1. Command WorkStation の待機キューで **Fiery_Workflow_Suite_Calendar_2016_LTR.pdf** または **Fiery_Workflow_Suite_Calendar_2016_A4.pdf** ファイルを選択します。右クリックして「**Impose**」を選択します。
2. 「設定」ペインの「テンプレート」で「**2-up 中とじ**」を選択します。
3. 「小冊子」セクションで「左」を「**天**」に変更します。
4. 「シート」で「**11x17**」または「**A3**」を選択します。
5. 「レイアウト方向」で「**縦**」を選択します。
6. 残りの設定はデフォルト値のままかまいません。
7. 「テンプレート」の横の「**保存**」アイコンをクリックして、この新しいテンプレートを今後も使用できるように保存します。
8. 「テンプレート保存」ウィンドウが表示されたら、このテンプレートの名前を入力します。この例では「**カレンダー**」と入力して、完了したら「**OK**」をクリックします。
9. 名前を付けてジョブを保存します。
10. 「**通常の面付けジョブとして保存**」をクリックし、ジョブ名を「**Calendar**」に変更します。完了したら、「**OK**」をクリックします。
11. Fiery Impose を終了するには、「**ファイル**」 > 「**終了**」をクリックするか、隅にある赤い **X** をクリックします。
12. 新しいジョブが待機リストに保存されます。



仕上げを含むジョブのプロパティを面付けされた文書に適用する

プリンターが中とじフィニッシャーを備えている場合は、仕上がった文書としてカレンダーを印刷するためのガイドラインとして以下の手順を実行します。小冊子を正しく印刷し、仕上げるための固有の設定がプリンターごとにあります。中とじフィニッシャーを利用できない場合は、文書を印刷して出力を確認し、オフライン フィニッシャーを使用してジョブを完了することができます。

1. 待機キューから新しいジョブ「Calendar」を選択し、右クリックして「プロパティ」を選択します。
2. 「ジョブのプロパティ」ダイアログが表示されたら、「仕上げ」アイコンをクリックし、プリンターに適した「折り」、「ステープル」、「ページ順」、および「出力トレイ」を割り当てます。
3. 「印刷」を選択して「ジョブのプロパティ」を閉じ、印刷するジョブを送信します。

EFIはお客さまのビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.co.jp>まで。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, Best, the Best logo, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Gretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, DockNet, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, Fabrivu, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, Inktenzity, Inkware, Jetrion, the Jetrion logo, LapNet, Logic, MiniNet, Monarch, MicroPress, OneFlow, Pace, PhotoXposure, Printcafe, PressVu, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Rastek, the Rastek logo, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincrolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.